

(参考資料)

令和4年度事業スケジュール(予定)

※博物館の事業のうち、主に誘客に関わるものを記載。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によって中止または内容を変更する場合がある。

	事業名	会期	内容
常設展示	—	通年	当館収蔵資料の核である約6万7千点にのぼる「土佐藩主山内家資料」を2か月ごとに展示替えを行いながら展示。土佐藩の歴史、大名道具の世界、土佐の文化、高知城の見どころ等にまつわる展示を行う。
企画展	企画展は、主に土佐藩の歴史や文化、または高知の地域文化にまつわるものをテーマに行い、県民ならびに観光客にも楽しんでいただける展示を目指して行う。		
	土佐のやきもの 尾戸焼	3月18日(金)～5月30日(月)	土佐藩の産業振興の一環として始められ、現在、茶陶としても高い評価を受ける尾戸焼きの作品と歴史を紹介する。
	土佐藩歴代藩主展	6月24日(金)～9月4日(日)	歴代藩主の事績を、藩主ゆかりの古文書や美術工芸品から紹介し、彼らの生きた時代や個性をダイナミックにふり返る。夏休み対応として子ども向けワークシート等も配布する。
	没後150年 山内容堂～鯨海酔侯の見た幕末維新～	前期:9月17日(土)～10月30日(日)、 後期:11月2日(水)～12月11日(日)	今年は土佐藩15代藩主山内豊信(容堂)が46歳で生涯を閉じてから150年の節目の年。政治家として歴史に名を残す一方、「鯨海酔侯」の号でも知られているように酒好きで豪快なイメージで当時の大名としては型破りな人物でもあった容堂の自筆の詩書や書翰、同時代の一級資料を展示する。
	山内家のおひなさま	1月1日(日・祝)～3月6日(月)	公家の装束を忠実に再現した「有職雛」や華やかな金時絵がほどこされた山内家伝来のひな道具を展示する。
	知られざる土佐古代塗～土佐二古風ノ漆器アリ～	3月21日(火・祝)～5月19日(金)	明治時代中期の創成期から現在に至る作品とその歴史をたどる。
イベント	城博のゴールデンウィーク	4月29日(金・祝)～5月8日(日)	クイズラリーや体験コーナーなどの親子で参加できるイベントを行う。
	夏休み特別企画	7月下旬～8月	高知城探検等の子ども向け企画を行う予定。
	博物館にはつもうで	1月2日(月)、3日(火)	和楽器の演奏会、書道パフォーマンス、書き初め体験等を行う予定。
	開館6周年「城博の日」	3月4日(土)、5日(日)	展示観覧料無料のほか、地域の伝統行事特別披露会や記念講演会等をはじめとした記念行事を行う予定。